

# 稲作情報 No.2

## 大麦生育・水稻育苗

水田農業レベルアップ委員会 技術普及推進部会 [作成:福井県農業試験場、福井米戦略課、JA福井県中央会]

大麦の出穂期は平年並み～やや遅い予測であり、**平野部の早いところで4月11日頃の見込み**です。  
秋から冬が高温であったため、現時点での大麦の一括肥料の溶出は、例年よりも**既に多く溶出している見込み**です。  
ファイバースノウ(大麦)の生育は平年に比べて、**茎数が多く、葉色がやや淡い傾向**です。はねうまもち(大麦)は平年並みの生育です。

### [大麦]

- ・圃場内の排水溝を確認し、**崩れている溝があれば手直し**をしましょう。
- ・ファイバースノウにおいて、**生育過剰な圃場では、細麦防止のため、追肥を実施**しましょう（詳細は次ページ）
- ・はねうまもちは、出穂期頃の追肥実施に向けて、肥料の準備を行いましょ。
- ・圃場内にカラスノエンドウの発生が確認された場合は、早めに手取り等を実施しましょ。

### [水稻]

- ・気象庁の1か月予報では**4月は例年に比べて高温になる予測**です。高温による病害の発生や、焼けに注意し管理をしましょ。
- ・種子の浸種温度を適正（12.5℃～15.0℃）に設定してください。
- ・水稻育苗の作業上の注意点は稲作情報No1を参照ください



手直しが必要な排水溝  
(11月時点の写真)



圃場に発生したカラスノエンドウ  
(3月末時点の写真)



### 【大麦への追肥基準】

品種	追肥時期	追肥の判断	追肥量
ファイバースノウ	茎立期後 (3月末の見込み)	生育が過剰 (茎数600本/㎡超) な場合、実施	窒素で 2kg/10a
はねうまもち	出穂期頃 (4月上中旬の見込み)	原則、実施	窒素で 3kg/10a

※追肥の判断に迷った場合は、  
県/JA等の営農指導機関にご相談ください

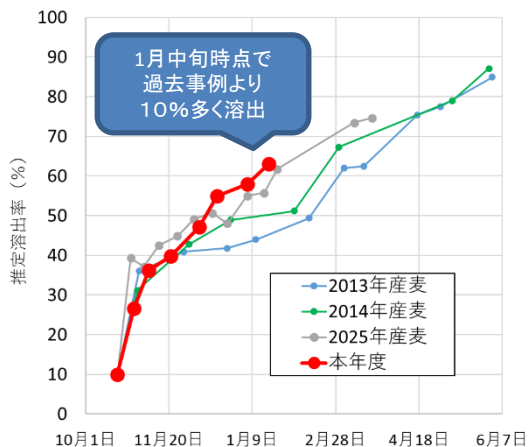
# ファイバースノウへの追肥について

## 【現状】

- ・3月中旬時点で、例年に比べて**茎数が多く(平年比109)**、**葉色はやや淡い(平年比96)**圃場が多い。
- ・一括肥料は過去事例よりも既に**10%程度多く溶出している**見込み

## 【対策】

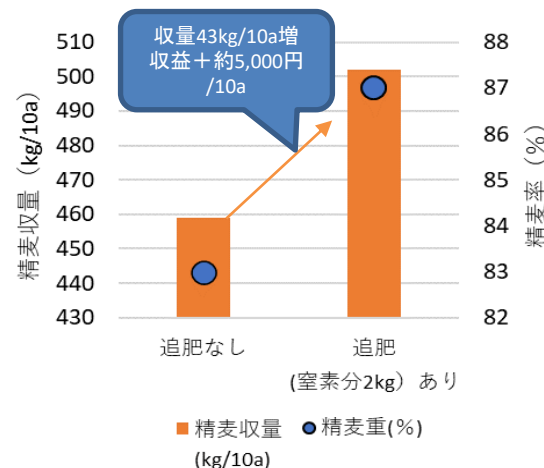
・粒の充実を図り、細麦の発生を防止するため、生育過剰(茎数600本/株以上)の圃場では、**茎立期後(3月末)に追肥をしましょう**



農業試験場圃場での溶出推定値の推移  
(測定肥料: 大麦マスター)



生育過剰な圃場の例(茎数764本/㎡)  
3/21撮影



生育過剰な圃場への追肥効果  
(令和3年麦での現地試験事例)

## 気象予報

1か月予報 (2026年3月26日発表) の解説 新潟地方気象台

向こう1か月の天候の見通し  
北陸地方 (3/28~4/27)

### 予報のポイント

- ・暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に、期間のはじめは、気温がかなり高くなる見込みです。

		1週目 3/28~4/3	2週目 4/4~4/10	3~4週目 4/11~4/24
天候		天気は数日の周期で変わってしょう。	天気は数日の周期で変わってしょう。	天気は数日の周期で変わりますが、低気圧や前線の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。
北陸地方		低10 並10 高80% 高い見込み	低10 並20 高70% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み
平均気温	数値は予想される出現確率 (%) です	平均気温 (1週目) 	平均気温 (2週目) 	平均気温 (3~4週目) 
		低い確率 (%) 50 40 50 高い確率 (%)	低い確率 (%) 50 40 50 高い確率 (%)	低い確率 (%) 50 40 50 高い確率 (%)
		平均気温 > 4.0	平均気温 > 4.0	平均気温 > 4.0